



みみよい

60

発行日/2022年4月25日

編集・発行/堺市立健康福祉プラザ

視覚・聴覚障害者センター

聴覚障害者情報提供施設

〒590-0808 堺区旭ヶ丘中町4-3-1

Tel:072-275-5024 Fax:072-243-2222

Mail:mimi@sakai-kfp.info

ごあいさつ

楯 希代見

街並みも人の装いもすっかり春らしくなりました。社会不安はまだまだ続く日々ですが、気持ちとからだを整えて、新たな目標に向かっていきたいものです。

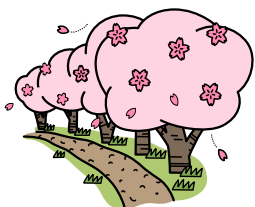
さて、平成24年4月に開設した視覚・聴覚障害者センターも10周年を迎えました。聴覚障害者情報提供施設は、当時、全国に40か所ほどありましたが、堺市としては新しい事業で、手探りでスタートでした。ゼロから作っていくことは大変ではありましたが、地域のニーズも探りながらいろいろな事業ができるということでもありました。この10年をふりかえって、まだ手の届かない分野、課題もありますが、成果も積み重ねてこれたと感じています。これはひとえに、地域の当事者団体をはじめ、事業にご協力くださるみなさまのおかげです。改めて、感謝申し上げます。

ここ数年の新型コロナウイルス感染症のまん延は、聞こえない・聞こえにくい方々の生活にも大きく影響しました。補聴器を活用したり、口形を見たりして、周囲の方とコミュニケーションがとれていた方々も、交流が難しくなっています。当センターの事業がそうした方々に届き、気の置けない『居場所』にしていだけるよう、職員一同、努めてまいります。今年度もどうぞよろしくお願いいたします。



退職職員のごあいさつ

堤 のり子



外を歩けばソメイヨシノが満開のなか、皆さんに向けてご挨拶を考えています。お手元に届くころには、草木の新芽がにぎやかに、爽やかな緑で目を楽しませてくれているころでしょうか。

着任の抱負をお伝えしたのはほんの1年前のことなのに、今回、退職のご挨拶となっていました。要約筆記の更なる環境改善や研修充実に期待して下さっていた方、応援して下さっていた方、これから一緒に頑張っていこうと思って下さっていた方には、申し訳なく思います。

1年を振り返って、要約筆者としての現場経験では得られない視点や学びを、裏方の仕事をさせていただくことで得ることができました。この仕事をしませんでしたかとお声かけくださったことに感謝申し上げます。いつかまたお会いする機会があると思います。その日までお互い頑張っていきましょう。関わりのあったすべての方に、「ありがとうございました」。

新規職員のご紹介

4月から勤めることとなりました宮脇 香です。

ちょうど初出勤の日は、センター近くの桜が満開で、ウキウキ・ワクワク「さあ、これからがんばろう！」とフレッシュな気持ちになりました。

趣味は旅行、パン作りやお料理、薬膳料理、そしてコロナ禍になってから始めた中国語とコーチングです。あ、もちろん美味しいものを食べることは大好きです。共通点のある方はもちろん、少しでも興味を持っていただけの方、興味のない方も、お気軽にお声がけください。

まだまだ、わからないことばかりですが、初日のウキウキ・ワクワクしたフレッシュな気持ちを忘れず、一生懸命がんばりますので、よろしくお願いいたします。



各事業担当者のご紹介

ビデオライブラリー事業

折出 秀人

センター開所から10年がたち、多くの人にビデオライブラリーをご利用いただきました。古いDVDも増えましたが、新しいDVDも毎年届いています。今後もぜひ、ビデオライブラリーをご利用ください。

交流・相談事業

阿部 智美

まだまだ聞こえない・聞こえにくい人とのつながりが弱いように思います。今後もしっかりとつながり、行事づくりやご支援ができるよう邁進いたします。今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。

講習会・研修事業

岩本 重雄

手話や手話通訳に関する講座や講師研修、他に登録手話通訳者のための研修、みみサロンなどを担当します。ろう者、手話通訳者、手話サークルなどに関わりながら、頑張っていきます。今年度もよろしくお願いいたします。



力を合わせて頑張ります！

意思疎通支援者派遣事業

坪井 順子

センターが開設して、早くも10年。近年では、コロナの影響で受診も思うようにできなかった方もおられるのではないのでしょうか。手話通訳者・要約筆記者の派遣は行っていますのでご利用ください。今後とも、地域に根差した業務を行っていきたく思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

鬼頭 高士

桜も終わりを迎え、暖かい季節となりましたね。あつという間の1年でした。今年度は個人派遣の担当をさせていただきます。今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。

宮本 幸

手話通訳・要約筆記者の個人派遣担当から講演派遣担当に代わりました。気持ちを新たに取り組んで行きたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

徳谷 令子

やっと暖かく…少し暑いぐらいの毎日ですね。今年度も週2日の勤務で報告書の担当をします。返信が遅れたり、皆さんにご迷惑をおかけしたりするかもしれませんが、見捨てずよろしくお願いいたします。

開催事業報告

《聞こえのセミナー》

2月26日(土)、株式会社日本コクレアのクリニカルスペシャリスト、大平 昌美さんを講師にお招きし、「難聴と人工内耳のお話」をテーマにセミナーを開催しました。人工内耳については、例年はお医者さんに治療のお話をさせていただいていたのですが、今回は少し視点を変え、人工内耳の仕組みと手術にかかる公的支援やリハビリを中心にお話いただきました。

「手術」となると、いろいろな心配がつきものです。お医者さんには相談しにくいこともありますね。術後も「想像と違った」、「うまく使いこなせない」などの悩みを抱えた方もおられるようです。人工内耳がどのようなものなのか実際に見てみたい方、お手入れ方法や周辺機器の使い方でご困っておられる方は、日本コクレアでも相談を受けていますのでご活用ください。

※コクレアケアセンター大阪(要事前予約)

営業予定日カレンダーとご予約方法についてはHP をご確認ください。 [こちら](#)

問い合わせ Tel : 03-3817-0243 Fax : 0120-133-696

Email : jpcustomerservice@cochlear.com



《みみサロン》

NHKの手話ニュースキャスターでおなじみの野口岳史さんをお呼びしました。今回、センターのために、関東からはるばる来てくださいました。

東京 2020 オリンピックの閉会式や、東京 2020 パラリンピックの開閉会式などで、聞こえない方がアナウンスを手話表現されたように、一般の方も手話をご覧になるきっかけが増えています。実際に、野口さんも何度か出演しておられます(※「ろう通訳」



の一環として、聞こえない方が音声言語を通訳する場合は、音声を手話にする役目の人(フィーダー)を通じて手話表現されます)。また、手話ニュース関連のキャスターも全員聞こえない人が担っているなど、新しい流れがある現在、野口さんに「手話の放送を通じて思うこと」をテーマにお話しいただきました。会場(対面)とオンラインのハイブリッド型で、参加者は50名。会場には25名以上がおられたので、久しぶりににぎやかな雰囲気となりました。

現在、野口さんは手話通訳士を育てる仕事もしておられます。生徒に指導するだけではなく、自分も通訳技術を身につけたいと決意され、国内に留まらず、通訳に対して考えがしっかり確立されている海外(英語圏)にも行かれ、経験を積まれているお話も聞かせてくださいました。海外では通訳をチームで行う雰囲気が強く、誰かが仮に表現を間違えたりすると、その場に関わっている通訳者全員の責任となるぐらい高い意識があるとのことでした。



そして、NHKでは、国民からの受信料で運営していることから、誰が見てもわかりやすい表現が必要となります。手話ニュースでは、新しい手話表現の単語は積極的に使わずに、例えば事故のニュースを伝えるときも、一般的な「事故」の手話では“正面衝突”のような意味になるため、事故の内容に合わせて表現を工夫されているといったお話もありました。

最後にまとめとして、聞こえる方の通訳がわかりにくいから「ろう通訳」が必要となったという誤解が少なからずあるとのことで、音声から手話にする場合のフィーダーはむしろ優秀な方が多く、野口さんとしても大きな刺激になっているとのことでした。また、「通訳利用者の心地の良さ」が重要と述べられました。その上で、「ろう通訳の人だけではなく聞こえる通訳者とのパートナーシップ(協力関係)が通訳サービスの向上につながる」と話されたことが、強く印象に残りました。野口さん、貴重な話をたくさん聞かせてくださり、ありがとうございました。

※最後に参加者の計らいでサインを書いた色紙をいただきました。ご本人の素敵な写真も撮影できましたので掲載させていただきます。

《もじサロン》



令和3年度ではじめてとなった筆談会をしました。お二人の参加者でしたが、それぞれの近況報告から趣味の紹介や「パラリンピックでボッチャの競技すごかったね！」などなど。「早くマスクが外せるといいね」といった会話をしました。

令和4年度も筆談会、わいわいおしゃべり会(要約筆記を利用してのおしゃべり会)を企画しています。無事に開催できますように！

手話奉仕員・通訳者養成講座

各講座が もうすぐ開始！

3月に各講座が修了しました。新型コロナウイルスまん延の影響で開講が遅れたり、オンラインになってしまったり、受講生のみなさんご苦労されたと思います。この春、新たなステージに一步踏み出してくださいね！

要約筆記者養成講座

今年度はPC養成です

文字で聞こえない・聞こえにくい方を支援する「要約筆記者」。今年度の養成講座は6月開講予定です。パソコンコースで養成期間は1年間。ただいま、受講申込受付中。たくさんの方の申し込みをお待ちしております。

センターの行事

当日は、検温とアルコールでの手指消毒にご協力いただいております。体調不良の方は、ご参加をご遠慮願います。新型コロナウイルス感染症の影響や天候により、中止または延期となることがあります。

5月12日(木) 14:00~16:00

「もじサロン(筆談会)」 ※要事前申込

5月13日(金) 13:30~16:30

「補聴器相談」 ※要事前予約

5月21日(土) 14:00~16:00

「みみサロン」 ※要事前申込

テーマ：地下鉄安全教室

5月28日(土) 14:00~16:00

「聞こえのセミナー」※要事前申込

テーマ：耳から始める認知症予防

6月 4日(土) 14:00~16:00

「もじサロン(わいわいおしゃべり会)」

※要事前申込

ビデオライブラリーのおすすめ

それいけアンパンマン 「マシュマロさんとあざみちゃん」

ばいきんまんにおそわれたマシュマロさんを、あざみちゃんが助けてあげました。あざみちゃんのがきになったマシュマロさんは、あとをついていきます。

それいけアンパンマン 「ばいきんせんになんとユキダルマン」

ドキンちゃんをたずねてやってきた、ばいきんせんになん。ドキンちゃんとホラーマンといっしょに、いたずらをしたばいきんまんを追いかけます。



新しいDVDが入荷しました！

貸出期間：2週間 ・ 貸出本数：6本
ご利用ください。

頑張っています 手話通訳・要約筆記者登録者

実施済

- 登録者合同研修 3/26
- 新規登録者説明会 4/2 ・ 新規登録者合同研修① 4/23
- 新規要約筆記者研修(PC) 4/23
- 新規登録者合同研修② ・ 新規要約筆記者研修(手書) 4/30
- 新規要約筆記者ステップアップ研修 5/14~
- 頸肩腕個人検診(対象者のみ) 6/18
- 登録者合同研修 6/18(調整中)

事業状況

		手話通訳		要約筆記		ライブラリー	
		個人	講演	個人	講演	利用者数	貸出数
2月	派遣数	208件	10件	15件	2件	1人	5本
	派遣人数	212人	16人	15人	8人	新規登録者：1人	
3月	派遣数	176件	9件	15件	6件	1人	12本
	派遣人数	188人	16人	25人	16人	新規登録者：1人	

ご協力
ありがとうございました



10周年・60号という節目に、レイアウトも横書きに統一しました。これからもわかりやすい情報提供に努めます！